

サンパウロ大学 協定留学 月例報告書（9月分）

津村けい

あっという間に9月が終わり、ブラジルは今一応？春になりました。春といっても相変わらず猛暑日とクリスマスを行き来しています。乾燥もひどく、体調も心配でしたが毎日 Feijão と açaí を食べているおかげか、まだまだ元気です!!

今月は本当に色々なことがありました。内容盛りだくさんの月例報告書になったと思います😊

9月の第1週は独立記念日のため、10日ほどお休みでした。せっかくならどっか行こう! と思い、友達を誘って3泊4日で Rio de Janeiro へ行ってきました。サンパウロからリオまでバスで6時間程度でした。



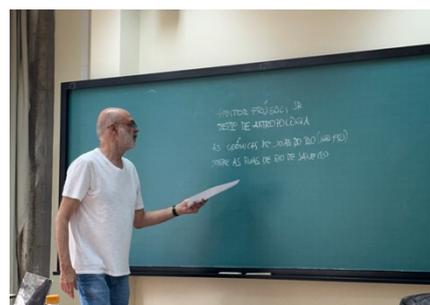
南米で最も有名で、世界的にも知られるコパカバーナ海岸、ビーチにはサンバとボサノバのニューウェーブから生まれた現代ブラジル音楽が流れ、砂浜を見渡すとビーチバレーをする人、サッカーをする人、カイピリンヤを飲んでほろ酔いの人。長い海岸を進んでイパネマまで行くと、コパカバーナとは少し違った雰囲気を楽しめました。

特にコルコバードの丘のキリスト像は圧巻でした。広く奥まで続く大西洋を前に「自分本当に地球の裏側にいるんだ!!」と改めて実感しました。

他にも色々なところへ行きましたが、本当に治安が悪いと言われる街なのか想像もできない程の、陽気なブラジル人のイメージそのままの姿がありました。カリオカの人たちはきっと夜に活動がする方が好きなのだと感じました。朝は静かなビーチが、夜は賑やかで笑顔が溢れていたのが印象的でした。リゾート地とはいっても、すぐ隣には大きな Favela(スラム街)がありリオの4人に1人がそこに住んでいるらしいです。アサイーを作ってくれたお兄ちゃんも治安は悪いと言っていました。

それでも、一歩踏み出していった弾丸旅行は思っていたよりも壮大で、熱気に溢れたブラジルを感じる事ができたと思います😊

次は留学中のサンパウロ大学 (USP) について!先輩の「授業は多くても4つまで!」のアドバイスを受け、私は今ポルトガル語、Cultura Japonesa (日本文化)、Aspectos da Cultura Brasileira (ブラジル文化) の3つの授業を履修しています。初めの頃は少なすぎない? と思っていましたが、USPは「留学生



のためのコース」は無く、現地の生徒と一緒に授業を受けます。慣れないポルトガル語での授業に加え、量が多く追いつかない予習復習に追われているのが現状です。私も履修は3つか4つをお勧めします。

授業はだいたい2時間で、かなり大変です。4時間続けて行うものもあります。1限は8時から夜は23時まで幅広く開講していますが、夜は治安が急激に悪くなるため日が落ちる前には家にいたほうがいいです。遅くても17時には学校を出しましょう！

また、ブラジルの食事は面白いな〜と感じることが多いです。みなさん報告書の冒頭でも登場した Feijão (フェイジョン) は知っているでしょうか？ブラジル料理の一つで、Feijão 豆、ローリエ、ニンニクと塩で味付けされた料理で、ライスの上に乗せて食べるのが一般的です。日本人にとって食事の際に味噌汁が欠かせないように、ブラジル人にとって Feijão はライスのお供に欠かせない存在です。

USP では毎食2リアル(約50円)でご飯が食べられますが、Feijão は毎回毎食出てきます。また、ブラジル人はコーヒーも大好きで、朝とおやつの時間にコーヒーを飲む人が多いです。そして日本でも大流行しているアサイーは実はブラジルが原産で、どこにでもアサイーのお店があります。日本のフルーツたっぷりのアサイーと違い、ここではバナナ、練乳、グラノーラを乗せて食べるのが主流です。USP にもアサイーを売っている屋台があり、毎週のご褒美で食べています。お店にもよりますが、だいたい500円しない値段で食べることができるので幸せです😊



最後はサッカーについて🏆ブラジルはサッカーで有名ですが、ここにきて気づいたことはやっぱりみんなサッカーへの愛が強いと感じます。崇拝するレベルで人気です。今は南アメリカ大会が開催されており、特に盛り上がっています。サンパウロは4つのチームがあり、特に São Paulo (サンパウロ) と Corinthians (コリンチャンス) の人気はすごいと感じます。普段からチームの服を着てい

る人は珍しくありませんが、自分の崇拝するチームの試合がある日はそのチームの服を着て学校や仕事に向かう人が多いです。ムキムキマッチョの人ならいいですが、女性や子供は相手チームのサポーターに暴力を受けることがあるそうなので、私も気をつけています。勝った次の日に着て行くほうが安全です⚠

日本と違って面白いのは、ブラジルの子供達はどこのチームを応援すべきなのか、小さい頃から親に叩き込まれることです。私の場合は父が São Paulo のサポーターなので私もサッカー=São Paulo だと思っていました。応援歌や選手などはみんな知っていて当たり前！と言われるし、私が親戚のパーティーに行くと「どこのサポーターなの？」と聞かれます。また試合は平日でもスタジアムが毎回いっぱいになります。みんなこの試合のために学校や仕事を頑張っています🇧🇷



楽しかった思い出いっぱいの9月でしたが、今月は中間テストがあります。なんとか乗り越えてポルトガル語ももっと上達できるように頑張ります!

